

# 同志社大学社会福祉学会 実践研究プロジェクト

## 児童相談所の家族再統合に向けた心理的支援 ～子ども虐待の現場実践からのモデル構築の試み～

「子どもの安心・安全を確保しながら家族再統合に向けた子ども・家族・援助者の関係性をいかに構築するのか」こうした現場の課題に対して、私は児童相談所などの子ども虐待対応の現場で働きながら、実践と研究を積み重ね、新たな心理的支援の可能性を模索してきました。具体的な方法としては、私が児童相談所などの現場で働く中で抱いた疑問や葛藤から出発し、さまざまな現場の職員にインタビューを実施することで、現場実践からボトムアップに理論を構築し、実際に私が家族再統合支援を行った事例を通して実践的な検討を加えました。このようなプロセスには、さまざまなケース、そして仲間たちとの出会いがあり、多くのことを学ばせてもらいました。今回は、こうした研究成果について紹介します。

実践研究をどのように始めたらよいかに関心がある方だけでなく、児童福祉分野の現場実践に関心がある方にも広くお越しいただけるご講演内容です。

- 日 時：2018年2月4日(日) 14:00～17:30 (受付13:30～)
- 場 所：同志社大学今出川キャンパス「良心館」301号室
- 対 象：同志社大学社会福祉学会 学会員、その他 (参加費：無料)
- 講 師：千賀則史 (せんが・のりふみ) 氏

名古屋大学ハラスメント相談センター講師  
心理学博士。臨床心理士。  
主な著書『子ども虐待 家族再統合に向けた心理的  
支援—児童相談所の現場実践からのモデル構築』  
(単著、明石書店、2017年)



### <参加申し込み>

参加希望の方は資料準備等の都合上、1月27日までに  
「電話」もしくは「メール」で学会事務局までご連絡ください。  
学会事務局 ☎075-251-3483、メール：dofukugakkai@yahoo.co.jp